

草の根・人間の安全保障無償資金協力



草の根・人間の安全保障無償資金協力とは、開発途上国において草の根レベルに対する裨益効果が高い事業、人道上機動的な支援が必要な事業等を中心に、基礎生活(Basic Human Needs)分野及び人間の安全保障の観点から資金協力を行うものです。

チリにおける草の根無償の実施は、こちらのリンクからご覧頂けます。

<http://www.cl.emb-japan.go.jp/cooperacion.htm>

民間企業による官民連携案件の提案の受付について

当館では、民間企業による官民連携案件の提案を募集しています。

開発途上国における民間企業の活動は、当該途上国の経済成長に貢献するのみならず、雇用の拡大、民間技術の移転、貿易・投資の促進などODAだけでは実現できない開発効果を当該国に直接もたらし得ます。チリにおける民間企業の活動とODAとの連携を積極的に推進するため、民間企業からの優良案件の提案を広く募集しています。

チリでは、以下のような草の根無償資金協力での官民連携の実績があります。

◆ 平成 22 年 プエルト・アイセン市サンタ・テレサ・デ・ロス・アンデス校食堂建設計画(第 11 州)

本校は、約 15 年前に日本水産グループのサルモネス・アンタルティカ社他の支援で設立し、同社の従業員の子弟が多く通っていた。これまで同校には食堂が無かったため、貧困家庭の児童に政府から無料で給食が提供される給食プログラムを受けることができなかった。本件においても、同社から食堂建設費の一部が負担され、給食プログラムを提供できる環境が整い、社会的弱者指数が高い生徒 120 人に栄養のある食事を提供できる等、同社の地域社会との関係強化に貢献した。



官民連携に関する情報や事例は、下記のリンクをご参考下さい。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/seisaku/kanmin.html>

その他、質問等は、メールにてご照会下さい。

連絡先：経済・技術協力班

eco.japon.apc@sg.mofa.go.jp